

高1

英語	英語 T	入試頻出である「仮定法」をテーマに、英文法・英作文及び英文読解の指導を行います。英文法・英作文では、基礎の確立とその応用を中心に、英文読解の授業では実際の入試英文を題材として、複雑な英文の構造分析と解釈の技術を学びます。
	英語 S C	泉陽高校の生徒対象の学校準拠講座です。冬期講習明けの学校の授業に向けて、単元を先取りで学習します。学校と並行した授業進度では余裕を持てなかつた方にも、基礎内容に加えて発展内容の学習・演習をしたい方にも受講していただけます。
	英文法復習講座	高校入学後に学習した英文法のうち、重要項目を復習する講座です。基礎の確認に加え、問題演習と解説を通して、実践的な知識の習得も図ります。冬期講習から入会される方を含め、高1の間に英文法の基礎を確立させたい方におすすめの講座です。
	いちから出直し英文読解 (高2と合同)	SURでは原則、高2から英文読解の指導を始めますが、この講座は先取り講座となります。英語の基本的な読み方に加えて、「どうしてそう読めるのか」という仕組みまで理解できるようになります。今回は「動詞」をテーマに、英文を正確に読み取る力を身につけましょう。※高2の同一名称講座と合同です。
数学	数学「指數・対数」T/H	冬期講習の数学T・Hでは、数学II「指數・対数関数」を扱います。指數・対数の基礎から丁寧に解説し、4日間で入試問題レベルまで段階的にレベルアップします。一見すると公式や解法が多く難しそうに見えますが、意味を正しく理解すれば非常にシンプルで、覚える量も少なく済み、得点源にできる単元です。レベルはT>Hです。
	数学S C	泉陽高校の進度に合わせて、数学IIの先取り学習を行います。高校数学では、数学II・Bが大きな正念場となります。その学習をスムーズに進めるためには、数学I・Aの内容がしっかりと定着していることが大切です。本講座では、I・Aの基礎を確認しながら、着実に数学IIの内容を理解・定着させていきます。既習内容の復習講座である「数学IA演習(標準編)」とのセット受講がおすすめです。
	数学IA演習(上級編)	数学IAの既習単元について復習を通じてより深く学びたい方対象の講座です。「2次関数」「確率」を中心、解きこなすための入試問題を扱います。「2次関数」は今後の学習にも深く結びつく単元、「確率」は入試頻出の単元です。ぜひこの機会に磨きをかけましょう。※受講基準：上記の各単元について学習済みであること。
	数学IA演習(標準編)	数学IAの既習単元について復習したい方対象の講座です。「2次関数」「確率」を中心、基本事項の復習、典型問題の確認のち、やや難しい問題にも挑戦します。「2次関数」は今後の学習にも深く結びつく単元、「確率」は入試頻出の単元です。この機会にマスターしましょう。※受講基準：上記の各単元について学習済みであること。
国語	現代文・古文H	<現代文>本講座では読解力を伸ばすカギとなる「精読」のために必要な「構造把握力」を、良質な文章を通して養うことを目標とします。<古文>本文を正しく読むためには文法・語彙を正確に使う力が欠かせません。本講座では良質な文を用いて用言・助動詞の理解を深め、読解の基盤となる力を養います。※オンライン会議アプリを活用したライブ配信の講座です。
理科	物理基礎・化学基礎H	物理・化学を公式暗記でなく“本質から理解する”講座です。物理では運動方程式とエネルギーの関係を通して、運動を式で表すことの意味を学びます。化学では酸化還元を電子の移動として捉え、電池や電気分解といった応用分野へつなげます。

英検®対策

英語	英検®準1級対策講座	高校1、2年生対象の、英検準1級の対策講座です。準1級は、相当な対策をしないと合格突破は目指せません。映像で必要な必須単語の習得や、英文読解や英作文の解説だけではなくネイティブ講師によるリスニングや2次面接の対策も行います。英検2級所持者は、是非準1級受検をチャレンジしてみてください。※全60分×15回の講座です。形式や受講料等の詳細は、別紙にてご案内させていただきます。
	英検®2級対策講座	高校1、2年生対象の、英検2級の対策講座です。映像で高校生で学習する英単語、英文法の知識の習得・整理に加え、基礎的な英文読解や英作文の解説だけではなくネイティブ講師によるリスニングや2次面接の対策も行います。3年生までに英検2級を受検すること強くお勧めします。※全60分×15回の講座です。形式や受講料等の詳細は、別紙にてご案内させていただきます。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

英語	京大・阪大への 英語T	that, as, but の使い方を品詞と用法に分けて整理し、機能語の知識を高い水準で体系化していきます。英文読解は、東京大、京都大、大阪大、国公立医科大の英文を素材とし、倒置・強調・省略・共通関係、挿入構文を含む英文の構造分析などマクロ的（巨視的）読解法を学びます。東京大、京都大、大阪大、国公立大医学部医学科志望の方にお勧めです。
	神大・大阪公立大への 英語H	大学入試頻出の「同格」と「名詞構文」について、難関大学入試問題の英文などを用いて指導を行います。英文読解において重要な要素が含まれていることが多い同格とその構造、及び下線部和訳問題でも頻出の名詞構文について整理しましょう。神戸大や大阪公立大、同志社大などを志望する方にお勧めします。
	冬から始める入試英語 S	大学入試頻出の「同格」と「名詞構文」について、比較的短い例文も用いながら基礎を固める指導を行います。英文読解において重要な要素が含まれていることが多い同格とその構造、及び下線部和訳問題でも頻出の名詞構文について整理しましょう。関関同立大を志望する方、大阪公立大を志望しているが英語がやや苦手な方にお勧めです。
	いちから出直し英文読解 (夏期と同一)	この講座は、高2の途中からSURの英語を受講している方、またはこの冬期講習から新しく受講される方が対象です。英語の基本的な読み方に加えて、「どうしてそう読めるのか」という仕組みまで理解できるようになります。今回は「動詞」をテーマに、英文を正確に読み取る力を身につけましょう。※夏期講習の同名講座と同内容です。
	いちから出直し英文読解 Pt.2	この講座は【いちから出直し英文読解】の続編です。前回の内容を踏まえて進めるため、この講座だけの受講はできません。英語の基本的な読み方に加え、「英語がどんな仕組みでできているのか」を楽しく理解していきましょう。今回は「修飾語」をテーマに、読み方のコツを身につけます。
数学	京大・阪大への 数学III C 「複素数平面」 T	数学C「複素数平面」を扱います。複素数を平面上の点と対応させることにより「複素数平面」ができるがります。この複素数平面を利用すれば、図形の問題を複素数の計算で解くことができます。複素数平面の定義、複素数の積の図形的意味からはじめ、複素数平面上での円や直線の式、幾何への応用、1次分数変換などを講義・演習します。
	京大・阪大への 数学III C 「微分法速習」 T	1月期以降に数学III C-T に合流するためのキャッチアップ講座です。微分の公式の確認から、接線に関する問題、グラフの描画など微分法について講義します。数学IIIの微分法を学習していない方で冬期明けから数学III C-T の受講を希望する方は必ず受講してください。
	冬から始める 数学III C-H	この冬から始まり、高3の夏までに数学III Cを完成させる講座です。授業では学習効率を重視し要点の整理と重要問題の講義・演習を行います。数学III Cは得点力が訓練の量に大きく依存するため現役生の弱点になりやすいとともに、理系学部で軒並み出題率が高い範囲です。特に大阪公立大や同志社大では頗る難関なので、これらの大を志望される方は本講座で一緒に得点力を高めていきましょう。
	京大・阪大への 数学 I A II B C -T	京都大、大阪大などの最難関大を目指し、2次試験対策をするための講座です。「方程式」「不等式」「いろいろな関数」の各単元について、ハイレベルで講義・演習します。解説では単に問題の解き方を紹介するのではなく、なぜそのような考え方をすると問題が解けるのか、そのプロセスおよびいろいろな解法を紹介します。
	神大・大阪公立大への 数学 I A II B C -H	神戸大、大阪公立大などの難関大を目指す方対象の講座です。既習単元を振り返りながら、単に解法を確認するだけではなく「そういうことだったのか」と理解を深めることで、これらの大学の2次試験レベルの問題に立ち向かえる実力を養成します。1月期以降も引き続き受講していただくことにより、入試頻出単元を征服し、数学を得点源としてください。
	冬から始める 数学 I A II B C -S	この冬から始まる、これまでに学習した内容の教科書～入試基本問題レベルの完全マスター、および入試標準レベルへの橋渡しを行う講座です。公式類の知識が中途半端になってしまっている人は、まずは本講座で基礎固めを行い、大学受験への準備を進めましょう。
理科	物理H	電気分野の入り口である「電場・電位」について学習します。この単元は、入試出題率が非常に高い電磁気分野の基礎となる重要な内容です。目に見えない電気の世界のイメージをつかみ、演習を通してその扱い方を身につけていきます。予備知識は不要です。ここから物理の学習を本格的に始めたい方も大歓迎です。
	化学H	冬期講習では、無機化学分野での「典型元素とその化合物」を取り扱います。記憶すべき項目が多い印象があると思いますが、その覚え方や捉え方の視点を適切にもってもらえば、今後知識問題において確実に大きな威力を発揮します。鬱陶しく感じる分野とは思いますが、この冬に攻略し、ぜひ得点源にしていきましょう。
	入試生物	生物を暗記科目と考えて、一問一答的に用語を丸暗記しても高得点は取れません。大切なことは、教科書レベルの基礎知識を正確に深く理解することです。そうすることで各分野の内容が繋がり応用力もつきます。授業では「板書」にもこだわっています。しっかりとノートに書きとめて、理解を深めるために役立ててください。※ 120分×4回の映像講座です。
地歴 公民	日本史スタート講座	「原始・古代」を単元として、人類誕生から、集団の形成、そして天皇を中心とした中央集権国家体制の成立過程を講義します。日本史は単なる暗記科目ではなく、「つながり」を意識することで飛躍的な成績向上が実現できます。本講座で大学入試の日本史の特性を知り、飛躍のきっかけを作りましょう。【共通テスト対応】※オンライン会議アプリを活用したライブ配信の講座です。
	世界史スタート講座	皆さんの苦手な正誤問題。例えば、「スペインの無敵艦隊は北イタリア諸都市の海軍に破れた」などです。こういう問題は、関連事項を知らないければ解けません。正解を導くためには物語を知っておく必要があります。この講座ではこの物語に重点を置き歴史の流れを語り尽くしていきます。世界史は分量が大変多いので早めに始めておくことをお勧めします。※オンライン会議アプリを活用したライブ配信の講座です。
	入試政治経済	公民科目は暗記ではなく理解する科目です。そのような制度が必要となった理由・歴史的背景が必ずあります。その背景を理解することで飛躍的に点数が上がります。本講座では、暗記すべきところは暗記する、理解すべきところは理解する、これを明確に分けて講義しています。公民を得点源にできるよう、復習を徹底してください。※ 120分×4回の映像講座です。

高3

英語	英語 T	英文読解では、構造分析と下線部和訳、マクロ的読解法、前置詞の総整理を行います。論理的思考力を養成するだけでなく、専門用語や難語を含んだ抽象度の高い英文の読解法を学びます。英作文では、「書くため」の英文法を習得することを目標とし、添削指導を通して自然な英文の書き方を学びます。
	英語 H (読解編)	難関国公立大で出題される抽象度の高い読解問題を扱い、正確な構造分析とパラグラフリーディングを駆使して、下線部和訳や説明問題などの記述形式に対応する力を身につけます。
	英語 S (読解編)	年々語数が増加傾向にある入試問題に対応するために、文章の大意を把握することに主眼をおいたパラグラフリーディングを中心に英文の読み方を整理します。また、パラフレーズ問題、空所補充問題、内容一致問題などの形式の解法を学び、関関同立などの難関私立大の総合問題演習を行います。
	英語 S (英文法編)	文法・語法の知識を総復習します。頻出の文法や表現を中心に択一問題や整序英作文など様々な問題形式で総合問題演習を行い、今まで蓄積してきた断片的な知識を整理することで確かな得点力を養成します。私立大専願者は必ず受講しましょう。
	共通テスト英語 リーディング	共通テスト英語（リーディング）の総仕上げ講座です。実践テスト形式の予想問題を解き、その解説と攻略法の最終チェックを行い、さらにもう1問得点するために必要な考え方の習得をはかります。共通テストを受験される方は必ず受講しましょう。※ 200分×2回です。
	共通テスト英語 リスニング	直前に控えた共通テスト本試験に向け、本番形式の予想問題を通して、問題の解き方や心構えの最終確認をここで行います。さらにもう1問得点するために、聴く力と聞く力の最後の底上げをはかります。共通テストを受験される方は必ず受講しましょう。
数学	数学Ⅰ A II BC-T	京都大・大阪大などの最難関大を目指す方を対象に、個別試験対策の総仕上げを行う講座です。授業はアウトプットの力を高めることを第一義としたテストゼミ形式で、入試本番で必要となる思考力や計算力はもちろん、暗記を分けることもある「得点できる問題の見極め方」をも確認します。答案は個別に添削し返却します。
	数学Ⅰ A II BC-H	神戸大、大阪公立大などの難関国公立大合格を目指し、数学Ⅰ A II BCの入試頻出問題を中心に演習および解説を行います。定理・公式の活用法やアプローチの方法を中心に講義し、初めて見る問題でも、その流れを読んで確実に解ける高度な思考力を養成します。
	数学Ⅰ A II BC-S	難関私立大合格を目指し、数学Ⅰ A II BCの基本事項の整理から始め、入試標準レベルの問題を確実に得点するための考え方や解法、限られた時間内で効率よく解くための計算方法などをを中心に説明します。入試本番で合格点を取るための実戦力を養います。
	数学Ⅲ C-T	京都大・大阪大などの最難関国公立大(理系)への合格を目指す方を対象として、個別試験対策の総仕上げを行います。毎回テストゼミ形式で、入試本番で必要となる思考力や計算力はもちろん、暗記を分けることもある「得点できる問題の見極め方」をも確認します。数学Ⅰ A II BC-Tと併せて受講してください。
	数学Ⅲ C-H	神戸大や大阪公立大、同志社大などの理系学部合格を目指し、数学Ⅲの総合問題について講義・解説を行う講座です。入試頻出の良問を通して典型的な手法と確かな計算力を身につけ、国公立大2次試験において数学Ⅲを得点源にすることを目指します。
	共通テスト数学	共通テストの模擬問題を用いた演習とその解説を通して、共通テストならではの独特な問題とそれに対応した攻略法を重点的に指導します。直前の仕上げとして1問でも多く正解するために必要な考え方の習得をはかります。※前半のⅠ Aのみの受講も可能です。
国語	現代文 TH	本講座では、これまで学習してきた読解法・解答法を復習し、学習内容の抜けを再確認するとともに、制限時間を意識した演習を通じ、受験直前期に特におさえておくべき「読解の際の意識と解答の際の着眼点」といった点数に直結するポイントの要点学習を行い、受験本番での高得点獲得を目指します。※オンライン会議アプリを活用したライブ配信の講座で、90分×4回です。
	現代文 H	これまでに培ってきた本文の読解方法や、設問へのアプローチ方法、選択肢の吟味方法などの最終チェック段階に入ります。入試直前のタイミングだからこそ、自身の知識・作業の抜けを再認識することで、【制限時間内に確実に高得点を獲得する】状態を作り上げましょう。
	共通テスト現代文	共通テスト対策の総仕上げとして、評論と小説のテスト・ゼミ形式で授業を行います。解答の根拠を素早くつかむ方法と、選択肢の吟味する着眼点を指導します。また、時間内に効率よく解ききる戦略にも触れ、実戦力向上を図ります。文系・理系問わず、共通テスト受験生に強くお勧めする講座です。
	古文 H	良質な入試問題を通して、敬語や助詞を利用した人物判定、速く文全体の流れをつかむ読解方法などの再確認をしつつ、選択肢の吟味の最終段階への移行を図ります。また、盲点となりがちな識別問題や和歌の分析方法、記述問題への対応も提示します。本講座を通して、古文の実戦力を高めましょう。
	共通テスト古文・漢文	入試直前期だからこそ、良問演習を通して文法や語彙などの知識面だけでなく、時間内に読み終え解き切るポイントの最終確認を行います。本講座で得点に直結する知識やアプローチ方法を習得し、自信をもって本番を迎える準備をしましょう。

理科	物理T	力学、波動、熱力学、電磁気学の4分野を1回の講義で1分野ずつ扱います。難関大の過去問を題材に、問題文からいかにして物理現象を把握し、物理の基本原理に回帰し、解答していくかを講義します。1問1問をじっくり考え、難問を論理的に打破する力を養成します。
	共通テスト物理	共通テストの出題形式に合わせた問題で演習を行い、基本事項の理解度を確認するとともに、問題文の中からいかに物理的現象を把握し、解き進めるかを講義します。物理の解き方を確認し、自信をもって共通テスト本番を迎えるための最終講義です。
	化学H	理論、有機化学（低分子）、天然高分子の各テーマをまんべんなく扱う演習講義です。総合問題を毎回解いた上で授業に臨む形式です。ただし一部の問題については添削問題として、授業内で解答時間を持つことがあります。内容は近年の入試問題の頻出テーマ、または皆さんより多く失点しやすいテーマを絞り理論（含無機）と有機を1:1となるように選定しています。直前の知識・得点力確認、弱点補強のためにぜひ参加してください。
	共通テスト化学（実戦編）	本番形式の演習を行うことで、思考力・判断力を要する共通テスト化学の問題にどのようにアプローチし、正解を導くか、その解法のコツを伝授します。※ 120分×4回の映像講座です。
	入試生物「総合演習」	「入試生物」の総仕上げユニットです。練成ユニット、実戦ユニットで今まで学習した内容を踏まえ、入試実戦形式の演習をします。入試頻出問題の演習と解説講義で、入試レベルで要求される応用力を養成し、入試得点力の完成を図ります。※前編と後編があり、それぞれ120分×4回の映像講座です。
	共通テスト生物（実戦編）	本番形式の演習を行うことで、思考力・判断力を要する共通テスト生物の問題にどのようにアプローチし、正解を導くか、その解法のコツを伝授します。※ 120分×4回の映像講座です。
	共通テスト理科基礎（実戦編）	大学入学共通テスト形式の演習問題を通して、必須知識の総整理を行うとともに、思考力・判断力を要する共通テスト化学基礎の問題にどのようにアプローチし、正解を導くか、その解法のコツを伝授します。※化学基礎、生物基礎、地学基礎の3科目があり、それぞれ120分×4回の映像講座です。夏期講習の同一名称講座と同じ内容です。
地歴 公民	私立大日本史	さまざまなテーマの入試問題演習を通して、歴史の流れや用語の整理だけでなく、知識をどのように使えば解答が導き出せるのかを提示します。難関私立大の入試問題は、単純な一問一答力では対処できません。本講座を通して日本史の知識を深化させ、合格につながる実戦的な解答力へ進化させましょう。
	共通テスト日本史	本番まであとわずかです。目標点に到達するために最後の一押しは何なのか。本講座では、全時代の知識整理をした上で、過去問演習・解説を通して各目の伸び悩み原因を解明します。本番初日の午前中に良い波を作るためにも、本講座で日本史への不安を解消しましょう。
	日本史：文化史特講A	大学入試で日本史を必要とするすべての方を対象とする映像講座です。古代文化（古墳、飛鳥、白鳳、天平、弘仁貞觀、国風、院政期）を扱います。文化史用語は膨大な数がありますが、それでも文化「史」というからには「流れ」が必ずあります。政治・社会経済・対外関係など通史の流れをしっかりと関連付けることで文化史を「理解」して、武器にしましょう。※夏期講習の同一名称講座と同じ内容です。
	日本史：文化史特講B	大学入試で日本史を必要とするすべての方を対象とする映像講座です。中世～近世前半の文化（鎌倉、室町、安土桃山、寛永、元禄文化）を扱います。武家政権の誕生、ヨーロッパとの出会いなど、古代史とは異なる特徴をもつ時代だからこそ、通史の流れをしっかりと関連付けることで、文化「史」を理解するだけでなく、通史の知識の底上げも図ります。※夏期講習の同一名称講座と同じ内容です。
	日本史：文化史特講C	大学入試で日本史を必要とするすべての方を対象とする映像講座です。近世後半～近現代の文化（江戸、明治、大正、昭和、現代の文化）を扱います。現役生の多くの時間がかけないまま本番を迎えるこの単元を、得点率にすることは大きな武器になります。通史の流れをしっかりと関連付けることで文化「史」を理解するだけでなく、通史の知識の底上げも図ります。※夏期講習の同一名称講座と同じ内容です。
	世界史	関開同立などの私立大に即した形式の問題を解いていただき、その解説を行います。本番に向けた確認にどうぞ。※オンライン会議アプリを活用したライブ配信の講座です。
	共通テスト歴史総合・世界史探究（実戦編）	本番形式の演習を行うことで、思考力・判断力を要する共通テスト世界史の問題にどのようにアプローチし、正解を導くか、その解法のコツを伝授します。※ 120分×4回の映像講座です。
情報	共通テスト地理	共通テスト型の問題を解いていただき、その解説を行います。100点満点の問題ですので、点数も出ます。本番前の最後の確認にどうぞ。※オンライン会議アプリを活用したライブ配信の講座です。
	入試政治経済「総合演習」	「入試政治経済」の総仕上げユニットです。今まで学習した内容を踏まえ、入試実戦形式の演習をします。知識で解ける問題だけでなく、図表の読み取りや計算が必要な問題など、あらゆるタイプの問題を扱い得点力を完成させます。※前編と後編があり、それぞれ120分×4回の映像講座です。
	共通テスト公共、政治経済（実戦編）	本番形式の演習を行うことで、思考力・判断力を要する共通テスト政治経済の問題にどのようにアプローチし、正解を導くか、その解法のコツを伝授します。※ 120分×4回の映像講座です。
	共通テスト公共、倫理（実戦編）	本番形式の演習を行うことで、思考力・判断力を要する共通テスト倫理の問題にどのようにアプローチし、正解を導くか、その解法のコツを伝授します。※ 120分×4回の映像講座です。
情報	共通テスト情報I（実戦編）	本番形式の演習を行うことで、思考力・判断力を要する共通テストの問題にどのようにアプローチし、正解を導くか、その解法のコツを伝授します。※ 120分×4回の映像講座です。

※講座の内容は変更となる場合があります。